

FARROW & BALL®

HANDCRAFTED PAINT AND WALLPAPER

製品アドバイスシート

Exterior Masonry

Farrow &

Ballの塗料はすべて水性であるため、低臭、低VOC（揮発性有機化合物）、速乾性に優れています。また、独自に実施したフランスの室内空気環境法令 No. 2011-321 - Arrêté April 2011に基づいて、室内空気環境の最高ランクであるA+を獲得しています。

製品のサイズ: ...5 L,

入手可能なカラーにつきましては、farrow-ball.com をご覧ください。ご注文は、farrow-ball.com から直接していただくか、カスタマーサービスチーム (sales@farrow-ball.com) またはお電話 (+44 (0) 1202 876141)、さらには世界中のショールームや厳選された小売店でも承っています。

製品情報:

外装の石工に、フラットでマットな、丈夫で耐久性に優れた仕上がりを提供します。防水・防カビに対応しています。剥離、ひび割れ、白亜化、膨れ、色褪せに対して最大15年の耐久性を有します。高アルカリまたは非常に多孔質な表面には適しません。プライマーは必要ありません。

塗装前の洗浄について:

きれいに仕上げるには、まずペイントを塗る前に塗装する表面、道具、ペイントが汚れていないことを必ず確認してください。

製造元の指示に従って希釈したシュガーソープ溶液のご使用をお勧めします。これはほとんどの表面の洗浄に使用できます。溶剤ベースの洗剤や強アルカリ性洗剤のご使用はお勧めしません。粘着性に影響を与える可能性があります。洗剤で洗浄後、湿らせた布で表面を拭き、乾燥するまでお待ち下さい。

未開封のペイント缶を開けるときは、蓋に付着しているゴミや蓋の破片がペイント内に落ちないようにご注意ください。開封後のペイントを再びご使用になる場合には、塗装前にペイントの裏ごしをお勧めします。ペイントミキサーなど、塗装に使用する道具が清潔であることを必ず確認してください。また、塗料を染み込ませる前に、一旦ハケやローラーを湿らせたあと、余分な水をしぼり取ることをお勧めします。

色の正確性:

使用前によく色を確認してください。間違った色を使用された場合、Farrow & Ball は塗装費用に対し責任を負いかねますのでご了承ください

。同じ色が一缶以上必要な場合はバッチ番号が同じであることを確認してください。

バッチ番号が異なる場合は作業開始前に塗料を混ぜてください。

使用前によく掻き混ぜてください。塗布ツール(ブラシ、ローラー、スプレーなど)

が異なると、最終的な色にわずかな違いが生じる場合があることに注意してください。色及び艶の確認のためフタは開封されています。

推奨プライマー&アンダーコート:

不健全な石積みの表面を補修するために使用します : Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer

新しいモダン建築の表面:

使用前によくかき混ぜてください。塗装システムで新しく下塗りされた表面を塗装する前に、下塗りが完璧に乾燥されている必要があります。およそ3ヶ月間外気で乾燥されることが理想的です。完全に乾いたら、硬い毛のブラシで表面をブラシがけし、表面のほこりを取り除きます。10%に希釈した Farrow & Ball Exterior Masonry を使用し、まだ粉っぽい範囲を下塗りします。Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer を、安定した石工の表面に対する一般的なプライマーとして使用しないでください。適切に表面の準備が整ったら、ブラシまたはローラーを使用し Farrow & Ball Exterior Masonry を2度塗布し、へこんでいる部分や角度がある部分が厚くなりすぎないように注意してください。新たにセメント加工された表面に対しては、Farrow & Ball Exterior Masonry が利用可能ですが、水を加えること（10%の割合）で、安定した素地へ取り付ける際に役立てることができません。

コンクリート表面の塗装準備:

塗装前少なくとも3ヶ月間は、新しいコンクリートをコーティングしないで放置するようにしてください。古いコンクリート表面または不安定なコンクリート表面は修復し、穴を埋め、充填剤が保存に適切な状態になるまでに十分時間を置くようにしてください。完全に乾いたら、硬い毛のブラシで表面をブラシがけし、表面のほこりを取り除きます。Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer を使用し、まだ粉っぽい範囲を下塗りします。内装のコンクリートの床には、Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer を1度だけ塗布してから、Farrow & Ball Modern Eggshell を2度塗布します。新たに塗布する前に、推奨される時間乾燥させるようにしてください。Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer を、内装のコンクリートの床以外の安定したコンクリートの表面に対する一般的なプライマーとして使用しないでください。

Exterior Masonryを使用して、古い外装の下塗りする方法:

安定していない表面は、追加的なペイントレイヤーに耐えることができない可能性があるため、問題がある場合は、プロにアドバイスを求めることをおすすめします。ひび割れやセメントのゆるみなどの重大な構造的な損傷を伴う表面については、塗料を塗布する前に修復される必要があります。修復されたもしくはひどく劣化した範囲については、Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer を1度下塗りし、次にブラシもしくはローラーで Farrow & Ball Exterior Masonry を2度塗布します。へこんでいる部分や角度がある部分が厚くなりすぎないように注意し、新たに塗布する前に、乾燥するまでに推奨される時間を置くようにしてください。真菌または藻類に汚染された表面は殺真菌性の洗剤で殺菌した後、完全に乾燥させる必要があります。Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer を、安定した石工の表面に対する一般的なプライマーとして使用しないでください。

室内レンガの塗装:

Farrow & Ball Exterior Masonry はフレトンレンガ以外のレンガ造りのインテリアに使用できますが、使用前や使用中にいくつかの注意点があります。コーティングを使用する前にすべての汚れ、カビ、塩やその他の目に見える汚染物質は、硬い毛または合成ブラシ、専用洗剤で取り除き、レンガ造りの壁が完全に乾燥していることをお確かめください。また塗装前にすべてのモルタルが完全に硬化していることもご確認ください。強固なレンガのインテリアや防湿処理されていない壁に塗装をする際には特に注意が必要です。接着性が失われることで、塩が発生することがあります。

Farrow & Ball Exterior Masonry

はそのままご使用いただけますが、堅固な露出面に塗りやすくするために10%の割合で水を加えることができます。堅固なレンガの表面用の一般的なプライマーではないため、Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer のご使用はお勧めしません。

レンガ造りの外壁への塗装：

Farrow & Ball Exterior Masonry はフレトンレンガ以外のレンガ造りの外壁に使用できますが、使用前や使用中にいくつかの注意点があります。コーティングを使用する前にすべての汚れ、カビ、塩やその他の目に見える汚染物質は、硬い毛または合成ブラシ
ーブラシや専用洗剤で取り除き、レンガ造りの壁が完全に乾燥していることをお確かめください。また塗装前にすべてのモルタルが完全に硬化していることもご確認ください。強固なレンガの外壁や防湿処理されていない壁に塗装をする際には特に注意が必要です。接着性が失われることで、塩が発生することがあります。

Farrow & Ball Exterior Masonry

はそのままご使用いただけますが、堅固な露出面に塗りやすくするために10%の割合で水を加えることができます。堅固なレンガの表面用の一般的なプライマーではないため、Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer のご使用はお勧めしません。

テラコッタの塗装：

Exterior Masonry、Full Gloss、Exterior Eggshell - 直接二層塗ってください。(最低4時間の塗り重ね時間をとってください)

マスキング：

マスキングテープにはさまざまな粘着力レベルがあります。必ず装飾に適した品質のマスキングテープを使用してください。一部のマスキングテープは独自のペイントロック技術を使用しており、優れた結果をもたらします。

吹き付け塗装をする前の準備：

Farrow &

Ballのペイントを所定の表面に吹き付ける場合、表面の下地処理の良し悪しによって、仕上がり結果が変わってくることを忘れてはいけません。ほとんどの表面は、油分を取り除いてきれいにしてから、表面を充填し、サンディングをしたうえで、適切にプライマー処理または下塗りをする必要があります。

また、選択したFarrow &

Ballの仕上げ剤を吹き付ける前に、必要に応じて塗装と塗装の間に仕上げ用のサンドペーパーを使って平らにし、滑らかな平面を作ることもお勧めします。このプロセスを数回繰り返すことで、ご希望の仕上げに適した満足のいく表面を得ることができます。トリムペイントを塗布するとき。スプレー装置(ガンとコンプレッサーユニットを含みます)

が塗装する場所の広さや選択した仕上げに適していることを確認してください。希釈が必要な場合は、装置の説明書と当社が推奨する希釈率に従って、希釈を最小限に抑えてください。

スプレー設定：

壁や天井などの広い場所でのHVLPスプレーを使用しての塗布はお勧めしません。警告！スプレーすると、呼吸に有害な飛沫が形成されることがあります。スプレーやミストを吸入しないでください。

エアレススプレー：517のノズルチップと最低120barの空気注入圧力という一般的なセットアップで、最良の仕上がりが可能です。これらはほとんどのエアレススプレーシステムの一般的な設定値であり、使用するエアレススプレー装置のメーカーやモデルによっては、ノズルチップの空気圧を調整する必要があります。

外壁フィラーの塗装：

補修した塗装表面と同じ多孔性と密度のフィラーを使用すると最も良く仕上がります。多孔性や密度が異なるフィラーを使用した場合、色や色調にばらつきが発生し見えることがあります。

フィラーのメーカー発行の使用説明書に従い、十分に乾燥させた後、トップコートに合う適切な色調の

Farrow & Ball Exterior Masonry を水で希釈して(20~25%) 塗ります。(最低4時間の塗り重ね時間をとってください)

その後、トップコートを二層塗ると隠ぺい性が高まり、色の深みが最大限に豊かになります。

用具洗浄：

ブラシとローラーのクリーニングツールを使用してできるだけ多くの製品を取り除き、次に暖かい石鹼水でブラシとローラーをクリーニングします。

他の用途：

こちらでご案内している以外の用途で Farrow & Ball

の製品をご使用になる場合は、弊社までご相談ください。株式会社カラーワークス www.colorworks.co.jp e-mail info@colorworks.co.jp

作業時の気温:

気温が10℃未満、あるいは

30℃以上の場所で使用しないでください。直射日光が当たる場所で使用しないでください。雨が降りそうな場合は使用しないでください。

午前中の早い時間に作業を開始し、(結露が発生しやすくなる)

夕方までに十分に塗料が乾燥するようにするとより良い仕上がりとなります。

塗布面積 (㎡/ℓ 一層あたり): : 最大8㎡

乾燥時間: : 乾燥時間 2 時間

塗り重ね時間(標準): : 5時間

硬化時間: :

完全な硬度、強度、耐久性を得るには、濃い色の塗料の色が14日かかることに注意してください。

光沢レベル: : 2%

標準塗装回数: : 2回

*暗めの色はさらなる塗装回数が必要となることがあります。注意: 乾燥時間、塗り重ね時間は通常の条件で塗装を行うことを前提としています。乾燥時間は低温の場所や高湿の場所では長くなる場合があります。

暗い色は乾燥時間が長くなる場合があります。

溶剤ベースの塗料を使用する場合は最低14日経過してから作業を行ってください。

:

湿潤フィルムの厚さ: : 80 - 120 μm

アプリケーション湿度: : < 80 % RH

湿式摩耗クラス: : 2

基質水分含有量:

外観レンダリング= <0.5% : インテリアブリック= <1%

損傷箇所の補修とタッチアップの際の注意事項:

塗装面が傷んだり、跡がついたりしたら、再塗装を考慮されるとよいでしょう。

最善の結果が得られるよう、元々の塗装に使用したのと同じバッチの塗料を傷んだ壁全体に一層塗布してください。

このように正しい方法で塗布すると、色や仕上げに目に見えるほどのばらつきが発生するのを防ぐことができます。損傷箇所をタッチアップする場合は、以下の方法で作業を進めると最良の仕上げとなります。

1. 極力同一バッチの塗料を使用するようにします。

弊社では厳しい基準を設けて色の管理を行っておりますが、バッチが異なる場合、色や光沢に若干のばらつきが生じることがあります。

同一バッチの塗料を使用することが不可能な場合は、ばらつきを目立ちにくくするため、壁ごとに同一バッチの塗料を使い一層塗布することをお勧めします。

2. 補修作業を行う場合は最初に壁に塗料を塗った時と同じ手法で下準備を行ってください。

例えばテクスチャーや吸収性が異なるフィラーを使用したときなど、多少まだらに仕上がり、必ずしも完璧な仕上がりとならない場合があります。

3. 必ず最初に壁に塗料を塗った時と同じ道具と手法を使用するようにしてください。

塗装にタッチアップを施す際は、古い部分と新たに塗った部分のつなぎ目が目立たないように、その部分をぼかすようにして施工します。

4. 壁に塗った塗料の色や缶の中の塗料の色は時間の経過に伴い変化します。

そのため、塗装後あまり時間が経たないうちにタッチアップを行う方が、より良い仕上がりとなります。

塗装面にタッチアップを施す際、薄い色や光沢度の低い塗料と比べ、暗い色や光沢度が高い塗料は均一に仕上げるのが難しくなります。

暗めの色や光沢度の高い塗料の場合、明るい色や光沢度の低い塗料と比較して均一な仕上がりが難しくなりますのでご注意ください。

クリーニング:

柔らかい湿らせた布またはスポンジで優しく拭いてください。

洗浄液の種類によっては、表面に跡がつくことがあります。使用する前に、目立たない部分でテストしてください。漂白剤入りの洗浄剤は使用しないでください。塗装膜が完全に硬化するまで、クリーニングの前に少なくとも14日間待ちます。

保管の際の注意事項:

本製品は水性であり、凍結や極端な温度から保護する必要があります。購入から6ヶ月以内のご使用をお勧めしますが、この日付以降の内容物やパッケージの劣化については責任を負いかねます。本製品は、通常の条件下で腐敗を防ぐための防腐剤を含んでいます。汚染を最小限に抑え、保存性を高めるために、使用前に製品を清潔な塗料用の容器に移し、使用の前後にすべての道具を徹底的に洗浄することをお勧めします。開封と使用を繰り返すと、微生物汚染のリスクが高まる可能性があります。

したがって、製品の保存期限を最大化するために、開封は最小限にとどめることをお勧めします。

作業時の気温:

藻類、カビ類の発生を防ぐ広域スペクトラムバイオサイドを含む、シリコン、アクリルバインダーを使用した水性塗料

環境、廃棄に関する注意事項:

内容物/容器を国際・国・都道府県、又は市町村の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。

VOC含有量に関する情報:

超低VOC。本製品は最大1 g/l のVOCを含有しています。



DIN EN 1062 3 (w24 [kg /m²√24h]) に準拠した液体の透水性 :

0.06 (Class III, limit <0.1) を遵守 塗装後24時間の塗装面1m² 当たりの水分吸収量です。

w24の数値が小さいほど、塗膜の耐水性が高いことを意味します。塗料の水分吸収率はClass IからClass IIIまで等級分けされています。

DIN EN ISO 7783 2 (sd [m]) に準拠した水蒸気透過度 (透過度) :

0.118 (Class I, limit <0.14) を遵守

塗膜の水蒸気に対する耐性を空気の厚さ (単位:メートル) で示しています。sd

値が小さいほど、塗膜の通気性が高いことを意味します。塗料の通気性はClass IからClass IIIまで等級分けされています。個の場合のClass IIは高い通気性を示しています。

リードアドバイス :

施工前にはSDSを熟読し理解した上で、必ず試験施工をし、下地との密着を確認してください。雨や雪・湿度が高い日は避け、天気の良い日に塗ってください。気温、被塗物の温度が10°C以下・32°C以上・湿度85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装をさけてください。マスキングテープは塗料が完全に乾く前にはがしてください。使い終わった道具は新聞紙などで塗料をよく拭き、乾く前に水でよく洗ってください。密着の悪い素材にはシーラー処理をしてください。重ね塗りをする際は、下地が完全に乾燥していることを確認してから施工してください。下地が動いた場合は、クラックが発生する場合があります。

安全衛生上の注意事項

1.使用前に取り扱い説明書を入手してください。2.すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。3.粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入をしないでください。4.この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないでください。5.保護手袋・保護衣・保護眼鏡・保護面を着用してください。6.飲んだり・目に入れたり・皮膚に付着しないようご注意ください。【緊急時、及び応急処置】a飲んでしまった場合：ただちに水を与え医師の診断/手当を受けてください。b目に入った場合：大量の流水で洗い流し医師の診断/手当を受けてください。c皮膚に付着した場合：大量の石鹼水で洗い流し、痛みや異常がある時は医師の診断/手当を受けてください。7.ばく露またはばく露の懸念がある場合、医師の診断/手当を受けてください。8.施錠して子供の手の届かないところに保管してください。9.内容物/容器を国際・国・都道府県、又は市町村の規則にしたがって産業廃棄物として廃棄してください。10.本来の用途以外には絶対使用しないでください。11.衣類に付着した場合は、速やかにすべての汚染された衣類を脱ぐか付着物を取り除いてください。再使用する場合には洗濯してから着用してください。12.使用中・保管中は直射日光・水漏れ・凍結は厳禁です。輸送中・保管中は40℃以上、5℃以下にせず。きちんとフタをして、換気の良い場所で保管してください。13.塗装中・乾燥中は適切な換気が行える場所でご使用ください。14.取り扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。15.環境への放出を避けてください。容器からこぼれた時には、砂など散布した後、処理してください。警告！スプレーすると、呼吸に有害な飛沫が形成されることがあります。スプレーやミストを吸入しないでください。塗装前に行うケレン作業（下地処理）の際には、ほこりの発生を最小限に抑え、予防措置として適切な呼吸用保護具（RPE）を着用する必要があります。

お問い合わせ:

カラー、塗料仕上げ、壁紙に関するお問い合わせは弊社までご連絡ください。株式会社カラーワークス www.colorworks.co.jp e-mail info@colorworks.co.jp

免責事項:

この仕様シートに記載されている情報および技術的アドバイスは、口頭、書面、あるいは実演によるものであれ、ガイダンスとして誠意を持ってご案内しているものですが、塗装技術および現場条件について弊社では管理できかねるため、一切の保証をいたしません。

詳細は、弊社のカスタマー・サービス部までお問い合わせください。

そのような使用から生じた製品性能に関して、納入製品の価格を越える責任は負いかねます。

これはお客様の法的権利に影響するものではありません。

Issue Date: 12/02/2024